

せん

ぼ

通信

No.110

ば・あ・や・の・う・け・う・り

「愛宕神社」

愛宕神社は京都に總本宮があり、「火伏・防火の神様」として各地で信仰されています。栃山神の鎮守の神様も「あたごさま」です。地域の「安寧と繁栄」の祈りが…年3回の神事、元旦祭…秋例大祭…新嘗祭で受け継がれていますが、時代の変化により同じように続けるのは大変なことです。

栃山神も、秋祭りの御旗を新調するにあたり、これまでの大旗2本ではなく「3mの旗を10本」ポールに立てるようになりました。

昨年の氏子総代の皆さんか、後に続く人たちの負担が軽くなるように…との思いで、寄進してくださいました。11月3日の秋祭り、子供会の神輿もなくなり、「静かなまつりだね…」と言う声も…。それでも、参道入口に立てられた8本の祭礼旗(2本は境内に…)は、秋の日差しを受け、植田宮司様の「お祭りおめでとうございます」の声を伝えているようでした。

氏子総代の9名の皆さん…愛宕神社・大雷神社・不動堂の維持管理…お疲れ様です。

特に総代長・安藤勝男さんの行動力…心から感謝です。これからもお世話になります。

お月様のようなお日様は…初めて
10月20日早朝、雲のような霧の道を市場へ…
帰りは守山辺りで、霧も晴れ明るくなり始めた。
カーブを曲がり谷田川の直線に入った6時10分頃、
東の空に大きな満月が…え?違う…太陽だ!!
【薄い黄色…満月のような優しい光でぽっかり】
とっさに心の中で、
(すべての人が幸せでありますように…)
まぶしいか…雲の中か…の太陽、まともに見る
ことはできないのに、そこだけ霧が残ってた…?
太陽が宇宙の神様なら、
地球上のぜ~んぶの憎しみが消えるような、
奇跡をおこして下さい。
草の花外来種でも好きは好き

スクールバスの運転手さん的一の方に最近気づきました。川曲から県道にでる時一旦停止で安全確認…それは100%の人気がしていますが、スクールバスのその運転手さんは、指さし確認をしていました。

バスを一旦停止した後、右手を離し、人差し指をあげた…

(何? イノシシでも?)

その後指先は、「右・左・右」

そして、ゆっくり右折…。

車で指さし確認って、初めてだったので…そこまでするんですか?…と聞きたいくらい、感心しました。信号機もない…車も少ない…歩く人も少ない道路…ぼーっと運転をしている私は反省…でした。

スクールバスの運転手さん、安全運転ありがとうございます。



秋高し少女と子ル犬ツの道
写真りな